

教育目標 豊かな心を持ち、知性と実践力を身に付け、たくましく生きぬく子供を育てる



本年度の重点目標

仲間と関わりながら、進んで活動する子供の育成

目指す子供像

かしこい子供

進んで考え、表現する子供

- ・学ぶ楽しさを味わい、豊かに表現する授業の工夫
- ・関わり合い学ぶ場の設定
- ・家庭学習の推進

アクションプラン

進んで家庭学習に取り組む子供 80%

明るい子供

進んで助け合う子供

- ・あいさつの推進
- ・いのちの大切さに気付く授業の実施
- ・互いに思いやり、なかよく活動する指導の工夫

アクションプラン

自分から進んであいさつする子供 80%

元気な子供

進んで体をきたえる子供

- ・目当てをもち、体力づくりに取り組む工夫
- ・心身の健康についての指導の充実

アクションプラン

正しい姿勢で生活しようとする子供 80%

わ分かるかまで考え、伝えよう か体を鍛えよう ああいさつをしよう ゆ勇気を出してチャレンジしよう

自己有用感・自己肯定感・自立心の向上

学校行事

- ・運動会
- ・学習発表会
- ・卒業式 など

日常の教育活動

- ・力が付く楽しい授業
- ・朝読書・朝学習
- ・さわやかタイム など

ふるさと学習

- ・地域の特色を生かした体験活動
- ・花と緑の少年団活動 など

安心して活動できる学級・学校

家庭

地域

学校運営の方針

地域のよさを生かしながら、教職員のチーム力で、児童が安心して楽しく学べる学校づくりに努める。

(1) 安心・安全な教育環境をつくり、いのちと人権を大切にする心育てる。

(2) 学ぶ喜びを大切にす、確かな学力を育成する。

(3) 健康に関する指導を充実させ、健やかな体を育成する。

(4) 家庭・地域と連携し、信頼に応える学校づくりをする。

(5) 教職員が協働し、全教職員で全校児童の指導に当たる。